



【先週のメッセージより】 イザヤ 40 章 「主を待ち望む者は」

昨年のおよそこの時期にニュージャージーからの帰り道、自動車事故を起こした。その日ニュージャージー教会でしたメッセージは「不甲斐ない主のしもべ」というタイトルであったが、主なる神は、その不甲斐ないしもべであるイスラエルにすばらしい励ましの言葉を語っておられ、それらの言葉を読み返す中、大きな慰めと励ましを得た。

● **訴えなくなる現状の中にあつたイスラエル人たち** 27 節においてイスラエル人たちは「私の道は主に隠れ、私の正しい訴えは見過ごしにされている」と訴えていた。私たちもそのような訴えなくなる思いに陥ることが多いが、同時に、自分の誤った行動、自分の不信仰、自分の偶像礼拝を振り返ったとき、様々なことが結局は自業自得であることに気がつく。アダム・エバ、ヤコブ、ダビデ、放蕩息子しかりである。我々は皆、「自分」という存在を持て余しているのである。

● **カインの道からダビデの道** 自分の罪に向き合わされたときに人の前に二つの道が開かれている。一つは、罪を認めず、開き直り、責任転嫁して何でも人の所為にし、自分の魂の問題を横において忙しくなるカインの道、もう一つは、自分の愚かさ、自分の罪を認め、告白し、これ以上、恥を見せないでください、覆って下さい、と主の前にすがりつくダビデの道である。「神へのいけにえは、砕かれた霊。砕かれた悔いた心。神よ。あなたはそれを蔑まれません。」詩篇 51 篇 17 節にあるように、神はその人の魂を受け止めてくださるのです。

● **主を待ち望め!** 赦しを与えられた私たちは往々にして、早くも、主にいろいろと訴えを起こし、自分の妻、夫、子供たちをいつ救って下さるのか、と子供が親にするように、せっかちに頼みがちである。神はそのような私たちを受け止めてくださりつつ、私たちになすべきことを命令なさる。それは「主を待ち望め」ということ、主に期待して待つ、探し求めること、希望を持つことである。待ち望む者は、必ず、新しい力を得、問題のただ中にありながら、驚のように上ることができることが約束されているのである。待ち望む者となろう! ■

【クリスチャンはイエス様らしいか、パリサイ人らしいか?】

BARNA-GROUP がクリスチャンはイエス様に似ているか、それとも聖書に登場するパリサイ人っぽいか、という調査を行った。自分を計るのに非常に役に立つので紹介する。
<https://www.barna.org/barna-update/faith-spirituality/611-christians-more-like-jesus-or-pharisees#.U6YquyJ0gfB>

● **イエスらしい行動**

- ・ 私は自分の信仰について話す前に他者に耳を傾け、話しを聞くようにしている。
- ・ 近年、私は複数の人たちにイエスに従うように影響を及ぼしてきた。
- ・ 自分とかなり異なる信仰、道徳観念の持ち主と定期的に食事をするを選んでる。
- ・ 自分の所に未信者が来るのを待つのではなく、彼らの必要は何か探ろうとする。
- ・ 未信者と個人的に時を過ごし、彼らがイエスに従うことができるよう助けている。

● **イエスらしい態度**

- ・ 全ての人に…彼らの過去、現在の状態にかかわらず…天来の価値を見いだす。
- ・ 神はすべての人のために存在していると信じている。
- ・ 今現在、神に従っていない人の中にさえ、神が働いておられるのを見いだす。
- ・ 人に罪人であることの自覚を持たせるよりも、神は彼らのために存在していること理解させることの方が大事だと思う。
- ・ 神に従っておらず、不道徳に陥っている人に対して憐れみの心が湧いてくる。

● **パリサイ人らしい行動**

- ・ 神の規則に従うことが自分の人生において最も大切であることを他人に話す。
- ・ 自分の罪や葛藤については人に話さない。それは私と神とのことである。
- ・ ゲイ・レズビアンを公表している人たちとはつきあわないようにしている。
- ・ 正しい神学や教理に立っていないことを指摘したい気持ちがある。
- ・ 自分の教会外の人ではなく、自分の教会に来ている人たちに仕えることを好む。

● **自己義認的態度**

- ・ いつも間違っただけをしてしまう人たちと友達になるのは困難であると感じる。
- ・ 自分で努力するつもりのない人を助ける義務は私にはない、と割り切っている。
- ・ 人の失敗や弱点を見ると、自分がクリスチャンであってよかった、と感じる。
- ・ 聖書的な価値観に反対する人たちに對しては、立ち上がって対抗すべきと信じる。
- ・ 神の基準に従う人たちは、そうでない人たちと比べより優れていると思う。

● 調査に参加したクリスチャンたちがそれぞれ正直に答えたところ、51%の人が態度／行動ともパリサイ的であることを認めた。成長させられたいと願うばかりである。 ■

